

(1)教育理念・目標

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	4	学校パンフレット・募集要項・学生便覧に明示している。
2 学校における職業教育の特色は何か	4	介護だけでなく、豊岡短期大学とのダブルスクールで短大卒や各種資格取得。(一部学科除く)留学生も多く異文化交流が可能で国際色豊かである。
3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3	社会のニーズを踏まえ、毎年検討し、事業計画に示している。
4 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4	募集要項・学生便覧等により周知している。
5 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	介護福祉士養成施設、保育士養成施設であるので育成人材像等について事業計画に示している。

(2)学校運営

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	毎年度事業計画を策定し、目的に沿った学校運営をしている。
2 事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4	毎年度事業計画を策定し、目的に沿った学校運営をしている。
3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	学則、就業規定等に基づき明確化し、有効に機能している。
4 人事、給与に関する制度は整備されているか	4	給与規定、就業規則等に基づき適切に整備されている。
5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	各種規定に基づき、適切に整備されている。
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	各種規定に基づき、適切に整備されている。
7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	カリキュラムやシラバス等についてホームページで公開している。
8 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	業務も効率化は図っているが、情報公開については困難な部分がある。

(3)教育活動

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	策定している。
2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	教育理念や到達レベル、学習時間等について、シラバスに明示している。
3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	介護福祉士養成施設、保育士養成施設として法廷のカリキュラムを編成している。
4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	介護実習や保育実習など実践的な職業教育の視点に立って実施している。
5 関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	福祉施設等との連携を密にし、社会の動向を見据え常に反映できる体制をしている。
6 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	介護実習、保育実習など法廷で義務付けられている。
7 授業評価の実施・評価体制はあるか	3	授業アンケートを実施している。
8 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	—	
9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	学則規定にのっとり、学生便覧にて明示している。
10 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	法令に基づきカリキュラム編成を行なうとともに、国家資格受験対策や専門職としての技術力身に付けることを実施している。
11 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	経験や資格を有する職員を配置している。
12 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4	関連分野の評価の高い教員等を配置し、教育の向上の取り組みをしている。
13 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	関連分野の評価の高い教員等を配置し、教育の向上の取り組みをしている。
14 職員の能力開発のための研修等が行われているか	3	外部研修に参加し、質の向上に努めている。

(4)学修成果

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 就職率の向上が図られているか	4	個別面談、求人票の通知等の情報を周知し、就職活動をサポートしている。
2 資格取得率の向上が図られているか	3	国家試験合格者を伸ばすために試験対策授業を取り入れているが留学生の合格率が伸びない状況である。
3 退学率の低減が図られているか	4	令和5年度の退学者は1人。
4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2	すべての卒業生については把握できていない。現在同窓会を立ち上げる計画を整えている状況である。
5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	すべての卒業生については把握できていない。現在同窓会を立ち上げる計画を整えている状況である。教育活動への学びの講座は年1回実施している。

(5)学生支援

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	個別面談、求人票の通知等の情報を周知し、就職活動をサポートしている。
2 学生相談に関する体制は整備されているか	4	個別懇談を定期的に行っている。また、個人的に面談を設けるなど学生の思いに傾聴しサポートしている。
3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	修学資金や奨学金の情報提供を行うなど体制を整えている。
4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	健康診断の実施。日常の学生への視診や看護師資格のある教員がフォローアップしている。
5 課外活動に対する支援体制は整備されているか	—	
6 学生の生活環境への支援は行われているか	4	住環境の支援については、担当教員の支援体制が整っている。
7 保護者と適切に連携しているか	4	個別懇談を実施しているが何か問題が生じた時保護者を含めた面談を実施している。家庭との連携は常にとれる体制を取っている。また、留学生については学校内で共有している。
8 卒業生への支援体制はあるか	4	卒業生の相談は受けている。体制として同窓会を立ち上げる計画を整えている。また、国家試験不合格者には再試験を受験するように促している。
9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	離職者等再就職訓練、教育訓練給付制度、雇用セーフティネット対策訓練(委託訓練)の指定を受けている。
10 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	本校行事への参加や本校教員の出前授業の実施を要請しているが過去3年間の要請はない。

#### (6)教育環境

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	今の時代に即した学びやすく生活しやすい環境づくりが整備されている。
2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	学生が他施設にて、介護実習、保育実習ができる体制を整えている。
3 防災に対する体制は整備されているか	4	消防・防災計画に基づき訓練を実施。市消防署による消防設備点検を年2回行っている。

#### (7)学生の受入れ募集

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 学生募集活動は、適正に行われているか	3	オープンキャンパスへの参加を促すことでミスマッチを防いでます。定員割れしていることが課題。
2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3	パンフレットやHPでの、就職実績を掲載している。国試の合格率については課題
3 学納金は妥当なものとなっているか	4	周辺他校の比べて、安価である。

#### (8)財務

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3	毎期、黒字経営となっており安定している。
2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	適切に計画し有効かつ妥当なものとなっている。
3 財務について会計監査が適正に行われているか	3	定期的に会計監査を受けている。
4 財務情報公開の体制整備はできているか	4	ホームページで公開予定です。

#### (9)法令等の遵守

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3	法令を遵守し学校運営を行っており、定められた基準等はみたしている
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3	ネット環境のVPNの構築と、専用サーバーと、セキュリティが付いたルーターを使用している
3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	今年度が初の試みである。
4 自己評価結果を公開しているか	3	ホームページで公開予定です。

#### (10)社会貢献・地域貢献

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)

1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	施設で地域の方と学園祭や異文化交流会等の学校行事を通して交流を行っている。豊川小学校のこども110番の避難施設として登録している。
2 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	豊川社会福祉協議会のボランティアに全学生が登録し、毎月、資料を校内にて掲示している。
3 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	過去10年にわたり公共職業訓練の学生を受け入れている。

(11)国際交流

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 留学生の受入れについて戦略を持って国際交流を行っているか	4	毎年、20人以上の留学生を受け入れており、今後も継続して留学生の受け入れる方針である。
2 受入れ、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	3	出入国在留管理庁から適正校と認定されている。
3 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	2	留学生の卒業要件を100%満たしている(R5年度実績)。国外の評価は把握できていない。
4 学内で適切な体制が整備されているか	3	日本語の補講の実施のほか、アルバイトの時間管理など、学習・生活のサポート全般を行っている。

(12)入国・在留関係に関する指導及び支援

評価項目	評価	特記事項(評価の理由、課題等)
1 留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3	生活指導担当者を設置している。学科の教員との連携をはかり学生指導を行っている。
2 担当者は、研修受講等により適切な情報取得を継続的に行っているか	3	公益財団法人入管協会の「外国人の入国・在留手続きと申請等取次研修会」等の研修に積極的に参加し、受講者だけではなく教職員でその内容を共有するよう努めている。
3 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っているか	3	掲示及びホームルーム、授業を通して、随時必要な情報を学生に伝達し指導している。
4 在留に関する学生の最新情報を正確に把握しているか	3	関係機関のホームページ等より最新の情報を把握するよう鋭意努力している。在留期間更新・在留資格変更の場合は、必ず在留カード原本を確認するとともにコピーを取り、情報の確実な把握に努めている。
5 在留上、問題のある学生への個別指導を行っているか	4	必要な場合は担任が、状況によっては生活指導担当者や校長も入り、必ず指導を行っている。
6 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っているか	4	不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を絶対に発生させないとの共通認識のもと、担任等を通して必要な情報提供及び指導、面談等を随時行っている。